

基本的な 運動づくり

歩く、走る、跳ぶ、投げるといった 人間が本来持っている運動能力を喚起する

理学療法によって獲得した移動能力を更に前進させ、社会生活やスポーツ活動に必要なダイナミックで応用的・実用的な運動能力を喚起するための知識と技術を学習します。

水中訓練

水の特性を利用した体力づくりの方法を学びます。また、障害特性に合わせた泳法や安全管理の方法を学びます。水中では水深に応じて浮力が働くので、弱い筋肉でも運動が可能になり、適切に指導を行うことで、陸上では得られない効果が期待できます。



車いすによる走行訓練

車いすを使用して、安全に・効果的に・快適に移動する方法を学びます。適切な走行訓練を受けることによって、車いす使用者も自由に移動することが可能になります。

義肢や装具を装着して行う 歩くことや走るための訓練

下肢に障害のある人が歩いたり走ったりするためには様々な技能が必要になります。義足や杖を使用して安全に・効果的に移動する方法を学びます。適切な訓練を行うことで生活、就労はもとよりスポーツ、レクリエーションへの参加の道も広がります。

